

令和6年度さいたま市教員等の 勤務に関する意識調査結果について

令和6年度さいたま市教員等の勤務に関する意識調査について

(1) 概要

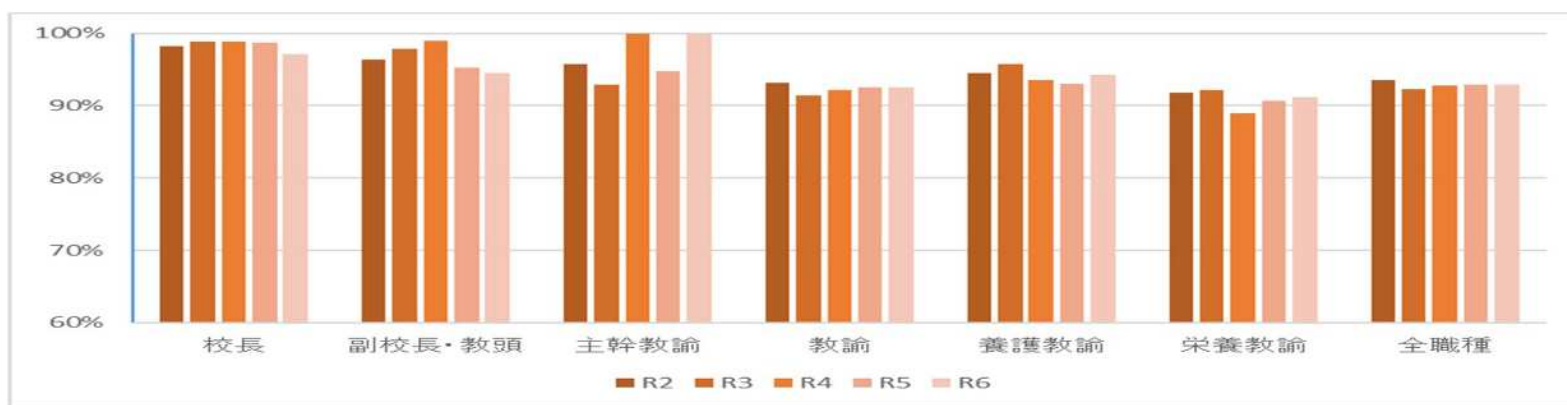
- ・ 調査方法 Microsoft Formsによる調査
- ・ 調査対象者 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭、助教諭、講師、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭 3873/6244人
- 回答率 約62% ※再任用、育児休業等代替任期付及び臨時的任用を含む常勤の者
- ・ 回答期間 令和6年11月15日～令和6年12月6日

(2) 目的

- ・ 教育委員会事務局が、教員等の勤務に関する意識を調査することにより、今後の業務改善の取組の参考とする。
- ・ 校長が自校の業務改善への取組及び教員等の職場環境に関する意識を把握する。
- ・ 教員等が現在の職場環境に対する意識をふり返るとともに、働き方改革に対する意識の醸成を図る。

R 6 年度調査結果概要

教員という仕事に対するやりがいや満足感



	R2	R3	R4	R5	R6
校長	98.2%	98.8%	98.8%	98.8%	97.1%
副校長・教頭	96.4%	97.9%	99.0%	95.3%	94.6%
主幹教諭	95.7%	92.9%	100.0%	94.7%	100.0%
教諭	93.1%	91.4%	92.2%	92.5%	92.6%
養護教諭	94.5%	95.7%	93.5%	93.0%	94.3%
栄養教諭	91.8%	92.2%	88.9%	90.6%	91.1%
全職種	93.5%	92.3%	92.8%	92.9%	92.9%

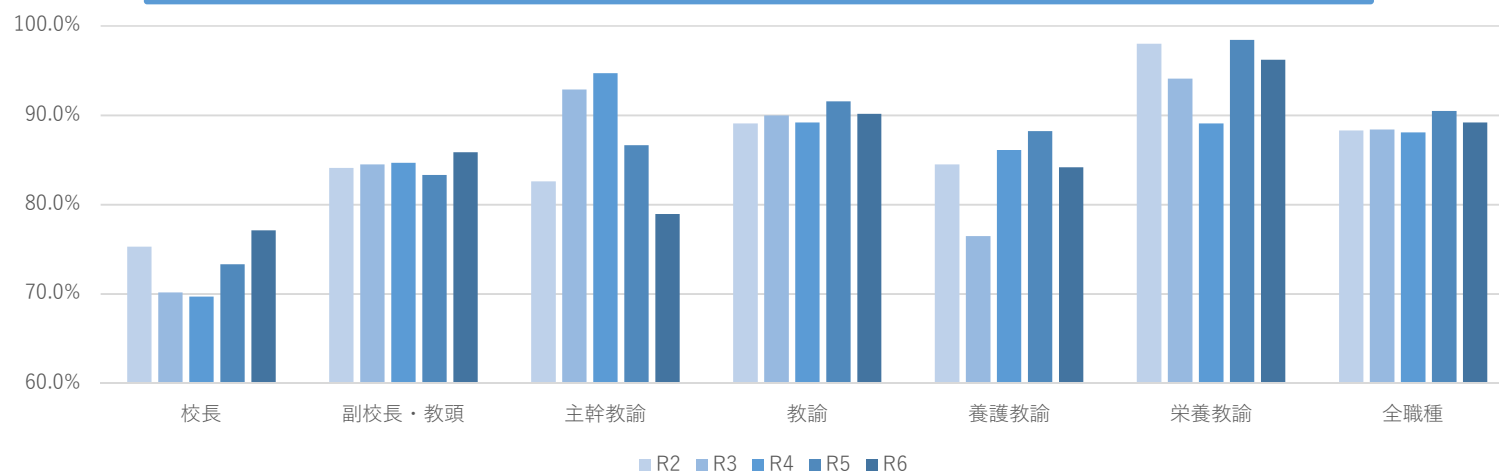
R 6 年度調査結果概要

やりがいや満足感を感じたとき

		1位	2位	3位	4位	5位
校長		児童生徒により変容が見られたとき (90.0%)	教職員から信頼されていると 感じたとき (79.3%)	保護者や地域から感謝されたとき (77.9%)	よい学校運営ができたとき (77.1%)	保護者と信頼関係を築けたとき (76.4%)
副校長・教頭		児童生徒により変容が見られたとき (79.9%)	教職員から信頼されていると 感じたとき (75.0%)	保護者や地域から感謝されたとき (74.5%)	よい学校運営ができたとき (71.2%)	保護者と信頼関係を築けたとき (69.0%)
主幹教諭		児童生徒に学力が身についたと実感した、 児童生徒により変容が見られたときとき (73.7%)		児童生徒から感謝されたとき (68.4%)	他の教職員と協力して校務を行う ことができたとき(57.9%)	よい学校運営ができたとき、教職員 から信頼されていると感じたとき、 保護者と信頼関係を築けたとき (52.6%)
教諭	教諭（全校種）	児童生徒により変容が見られたとき (77.8%)	児童生徒に学力が身についた と実感したとき(66.4%)	児童生徒から感謝されたとき (55.0%)	児童生徒と協働して成果をあげた とき(54.9%)	保護者と信頼関係を築けたとき (47.5%)
	小学校	児童生徒により変容が見られたとき (80.8%)	児童生徒に学力が身についた と実感したとき(64.5%)	児童生徒から感謝されたとき (57.5%)	児童生徒と協働して成果をあげたとき、 保護者と信頼関係を築けたとき(53.5%)	
	中学校	児童生徒により変容が見られたとき (76.2%)	児童生徒に学力が身についた と実感したとき(56.4%)	児童生徒から感謝されたとき (55.4%)	児童生徒と協働して成果をあげた とき(54.5%)	保護者と信頼関係を築けたとき (45.4%)
	高等学校	児童生徒により変容が見られたとき (64.5%)	児童生徒に学力が身についた と実感したとき(63.6%)	児童生徒から感謝されたとき (54.2%)	教職員から信頼されていると感じ たとき(42.1%)	児童生徒と協働して成果をあげた とき (37.4%)
	中等教育学校	児童生徒により変容が見られたとき (74.5%)	児童生徒に学力が身についた と実感したとき(54.9%)	児童生徒から感謝されたとき、 他の教職員と協力して校務を行う ことができたとき(47.1%)		児童生徒と協働して成果をあげた とき(43.1%)
	特別支援学校	児童生徒により変容が見られたとき (75.9%)	児童生徒と協働して成果をあげたとき、 児童生徒に学力が身についたと実感したとき (54.4%)		他の教職員と協力して校務を行う ことができたとき(44.3%)	保護者と信頼関係を築けたとき (43.0%)
養護教諭		児童生徒により変容が見られたとき (89.9%)	児童生徒から感謝されたとき (65.8%)	保護者と信頼関係を築けたとき (57.0%)	他の教職員と協力して校務を行う ことができたとき (56.3%)	児童生徒と協働して成果をあげた とき (53.8%)
栄養教諭		児童生徒により変容が見られたとき (73.4%)	児童生徒から感謝されたとき (65.8%)	よい学校運営ができたとき (59.5%)	他の教職員と協力して校務を行う ことができたとき(50.6%)	保護者や地域から感謝されたとき (48.1%)

R 6 年度調査結果概要

校務に対する負担感や多忙感



	R2	R3	R4	R5	R6
校長	75.3%	70.2%	69.7%	73.3%	77.1%
副校長・教頭	84.1%	84.5%	84.7%	83.3%	85.9%
主幹教諭	82.6%	92.9%	94.7%	86.7%	78.9%
教諭	89.1%	90.0%	89.2%	91.6%	90.2%
養護教諭	84.5%	76.5%	86.1%	88.2%	84.2%
栄養教諭	98.0%	94.1%	89.1%	98.4%	96.2%
全職種	88.3%	88.4%	88.1%	90.5%	89.2%

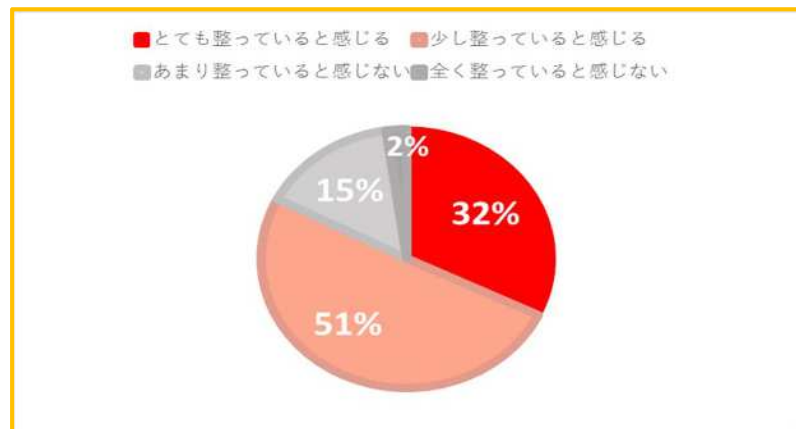
R 6 年度調査結果概要

負担を感じる校務

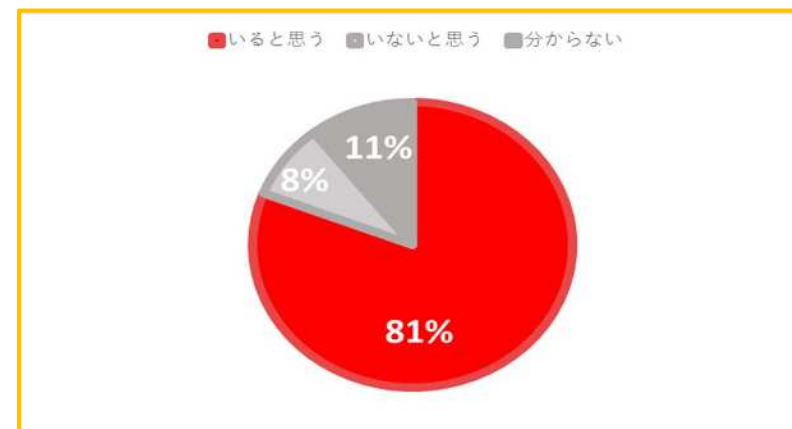
		1位	2位	3位	4位	5位
校長		保護者/PTA対応 (64.0%)	地域対応(48.6%)	行政対応/関係団体対 応(42.9%)	生徒指導【個別】 (33.6%)	学校経営(32.1%)
副校長・教頭		事務/報告書作成 (65.2%)	保護者/PTA対応 (64.7%)	地域対応(56.0%)	行政対応/関係団体対 応(48.9%)	学校経営(41.3%)
主幹教諭		事務/報告書作成 (57.9%)	学校行事(52.6%)	学校経営(47.4%)	成績処理、生徒指導、 (42.1%)	保護者/PTA対応
教諭	教諭（全校種）	成績処理(59.5%)	事務/報告書作成 (51.4%)	生徒指導【個別】 (50.6%)	保護者/PTA対応 (49.2%)	授業準備(42.6%)
	小学校	成績処理(54.2%)	生徒指導【個別】 (51.3%)	事務/報告書作成 (50.9%)	保護者/PTA対応 (49.8%)	授業準備(41.0%)
	中学校	事務/報告書作成 (56.0%)	保護者/PTA対応 (53.0%)	部活動(49.3%)	生徒指導【個別】 (48.4%)	成績処理(47.9%)
	高等学校	部活動(43.9%)	会議/打合せ【校内】成績処理(41.1%)		授業準備(33.6%)	事務/報告書作成 (32.7%)
	中等教育学校	成績処理(62.7%)	学校行事(49.0%)	会議/打合せ(43.1%)	授業準備(41.2%)	事務/報告書作成 (37.3%)
	特別支援学校	会議/打ち合わせ【校 内】(46.8%)	学校行事(40.5%)	授業準備(34.2%)	事務/報告書作成 (31.6%)	学校経営(26.6%)
養護教諭		学校行事(49.4%)	生徒指導【個別】 (46.8%)	事務/報告書作成 (44.9%)	生徒指導【集団】 (34.8%)	保護者/PTA対応 (32.9%)
栄養教諭		事務/報告書作成 (70.9%)	授業準備(40.5%)	学年/学級経営（給食 室経営）(34.2%)	生徒指導【個別】 (27.8%)	保護者/PTA対応 (25.3%)

R6年度調査結果概要

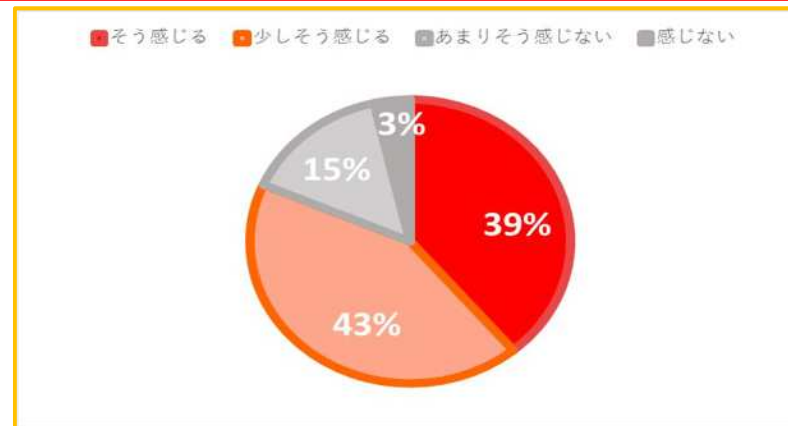
職場で教職員が協働し合う体制が整っていると感じますか



職場で業務について相談できる教職員はいますか



職場は風通しのよい職場であると感じますか



令和6年度さいたま市教員等の勤務に関する意識調査（業務改善に向けての意識調査）

今後の業務改善の参考といたします。

今年度、以下の設問について設問を追加しました。
・生成AIの活用に関すること



* 必須

1. 学校名（例：高砂小学校、岸中学校、ひまわり特別支援学校）

※「さいたま市立」は、必要ありません。*

2. 性別 *

☐ 男

☐ 女

3. 年齢 （令和7年3月31日時点であてはまる項目を選択してください。） *

☐ 20代

☐ 30代

☐ 40代

☐ 50代

☐ 60代以上

4. 教職経験年数（臨時的任用期間・再任用期間・行政経験期間を含む）（令和7年3月31日時点で
あてはまる項目を選択してください。） *

- ☐ 1年未満
- ☐ 1年以上～5年未満
- ☐ 5年以上～10年未満
- ☐ 10年以上～15年未満
- ☐ 15年以上～20年未満
- ☐ 20年以上～25年未満
- ☐ 25年以上～30年未満
- ☐ 30年以上～35年未満
- ☐ 35年以上～40年未満
- ☐ 40年以上

5. 現任校での経験年数（令和7年3月31日時点であてはまる項目を選択してください。） *

- ☐ 1年目
- ☐ 2年目
- ☐ 3年目
- ☐ 4年目
- ☐ 5年目
- ☐ 6年目
- ☐ 7年目
- ☐ 8年目以上

6. 校種 *

- ☐ 小学校
- ☐ 中学校
- ☐ 高等学校
- ☐ 中等教育学校
- ☐ 特別支援学校

7. 職名（臨時的任用・再任用を含む）＊

- ☐ 校長
- ☐ 副校長
- ☐ 教頭
- ☐ 主幹教諭
- ☐ 教諭（助教諭、講師）
- ☐ 養護教諭（養護助教諭）
- ☐ 栄養教諭

8. 7.で主幹教諭、教諭と回答した方のみ選んでください。（該当者のみ）
学級担任の有無

- ☐ 学級担任をしている
- ☐ 学級担任をしていない

9. 7.で主幹教諭、教諭と回答した方のみ選んでください。（該当者のみ）
校内での主任の有無（複数回答可）

- ☐ 教務主任（教務担当）
- ☐ 学年主任
- ☐ 保健主事
- ☐ 生徒指導主事
- ☐ 進路指導主事
- ☐ 学科主任
- ☐ その他の主任

10. 7.で主幹教諭、教諭と回答した方のみ選んでください。（**該当者のみ**）
現在、何部の顧問をしていますか。【小学校の場合は課外活動（金管バンド等）】

※ 指導している部活動が複数ある場合は、主たるものを1つ選択してください。

- ☐ 運動部活動
- ☐ 文化部活動
- ☐ 引率顧問（運動部）
- ☐ 引率顧問（文化部）
- ☐ 課外活動（金管バンド等）
- ☐ 部活動、課外活動を担当していない

11. 教員という仕事にやりがいや満足感を感じていますか。*

- ☐ 感じている
- ☐ 感じていない

12. 11.の質問で「感じている」と回答した方のみ選んでください。やりがいや満足を感じたのはどんなときですか。（複数回答可）

- ☐ 教職員から信頼されていると感じたとき
- ☐ 児童生徒に学力が身についたと実感したとき
- ☐ 他の教職員と協力して校務を行うことができたとき
- ☐ 部活動の大会やコンクール等で練習の成果を発揮できたとき
- ☐ 保護者や地域から感謝されたとき
- ☐ よい学校（職員室・学年・学級・保健室・給食室等）運営ができたとき
- ☐ 自分の提案が採用されたとき
- ☐ 地域の活動に貢献できたと感じたとき
- ☐ 児童生徒と協働して成果をあげたとき
- ☐ 校務分掌を成し遂げることができたとき
- ☐ 研修を通して、自分が成長したことを実感できたとき
- ☐ 設定した目標を児童生徒が達成したと実感できたとき
- ☐ 保護者と信頼関係を築けたとき
- ☐ 児童生徒から感謝されたとき
- ☐ 児童生徒のよい変容が見られたとき

13. 負担や多忙感を感じていますか。*

- ☐ 感じている
- ☐ 感じていない

14. 負担を感じている校務を次の中から選んでください。（複数回答可）

- ☐ **朝の業務** 《職員集会、朝学習・朝読書の指導、朝の会など》
- ☐ **授業**
- ☐ **授業準備** 《指導案作成、教材研究・教材作成、授業打合せ、体験学習の準備など》
- ☐ **学習指導** 《正規の授業時間以外に行われる学習指導（補習指導・個別指導など）、質問への対応、宿題への対応など》
- ☐ **成績処理** 《成績処理にかかわる事務、採点、評価、提出物の確認、コメント記入、通知表記入、調査書作成、指導要録作成など》
- ☐ **生徒指導【集団】** 《正規の授業時間以外に行われる次のような指導：給食・栄養指導、清掃指導、登下校指導・安全指導、遊び指導（児童生徒とのふれ合いの時間）、健康・保健指導（健康診断、身体測定、けが・病気の対応を含む）、生活指導、全校集会、避難訓練など》
- ☐ **生徒指導【個別】** 《個別の面談、進路指導・相談、生活相談、健康相談、食物アレルギー対応、カウンセリング、課題を抱えた児童生徒への支援など》
- ☐ **児童会/生徒会指導** 《委員会活動の指導なども含む》
- ☐ **学校行事** 《修学旅行、遠足、運動会（体育祭）、文化祭、発表会、入学式・卒業式、始業式・終業式などの学校行事、学校行事の準備など》
- ☐ **部活動** 《部活動（小学校は金管バンド等の課外活動）の指導、対外試合引率など》
- ☐ **学校経営** 《校務分掌にかかわる業務、教職員・初任者・教育実習生などの指導・面談、安全点検・校内巡視、機器点検、校舎環境整理、日直業務など》
- ☐ **学年/学級経営** 《保健室・給食室経営を含む》
- ☐ **会議/打合せ（校内）** 《職員会議、学年会、教科会、成績会議、学校評議会などの校内の会議、児童生徒指導等に関する校内の個別の打合せ・情報交換など》
- ☐ **会議/打合せ（校外）** 《校外での会議・打合せ、出張を伴う会議など》
- ☐ **事務/報告書作成** 《国・教育委員会等からの調査・統計への回答、給食費や部活動費等の会計事務、資料・文書の作成など》
- ☐ **校務としての研修** 《初任者研修などの年次研修、指定研修など》
- ☐ **校内研修** 《校内研修、校内の勉強会・研究会、授業見学、学年研究会など》
- ☐ **保護者/PTA対応** 《保護者会、保護者との面談や電話連絡、保護者からの要望対応、家庭訪問、PTA関連活動など》
- ☐ **地域対応** 《自治会・地域住民への対応・会議、地域安全活動、地域行事への協力など》
- ☐ **行政/関係団体対応** 《教育委員会をはじめとする行政、保護者・地域住民以外の学校関係者、業者、校医の対応など》

15. 13.の質問で「負担や多忙感を感じている」と回答した方のみ選んでください。負担や多忙感を感じている要因にはどのようなものがありますか。（複数回答可）

- ☐ 業務量が多い
- ☐ 業務の割振りが偏っている
- ☐ 割振られた業務に自分自身の能力を活かせていない
- ☐ 職員同士の関係が良くない
- ☐ 家庭や地域からの要望に応えることが難しい
- ☐ 健康面や家族の介護などプライベートでの課題を抱えている
- ☐ その他

16. 1 5で「その他」を選んだ方のみ、負担や多忙感を感じている要因を記述してください。

17. 事務や報告書作成において、次の中から負担を感じている校務を選んでください。（複数回答可） *

- ☐ 国・教育委員会等からの調査・統計への回答
- ☐ 学級・学年及び部活動の会計事務
- ☐ 保護者宛て文書の作成
- ☐ 児童生徒に関する資料の作成
- ☐ 事務/報告書作成には負担を感じていない

18. 成績処理において、次の中から負担を感じている校務を選んでください。（複数回答可） *

- ☐ テスト等の採点
- ☐ 家庭学習及び提出物の確認
- ☐ 評価、および所見（コメント）等の記入
- ☐ 通知表作成及び指導要録作成
- ☐ 受験等に必要の調査書作成
- ☐ 成績処理には負担を感じていない

19. 保護者/PTA対応において、次の中から負担を感じている校務を選んでください。（複数回答可） *

- ☐ 保護者会の実施及び準備
- ☐ 個人面談および家庭訪問
- ☐ 急遽必要となった保護者との面談や電話連絡
- ☐ PTAの関連活動への協力
- ☐ 保護者/PTA対応には負担を感じていない

20. 以前より負担が軽減された校務を次の中から選んでください。（複数回答可） *

- ☐ **朝の業務** 《職員集会、朝学習・朝読書の指導、朝の会など》
- ☐ **授業**
- ☐ **授業準備** 《指導案作成、教材研究・教材作成、授業打合せ、体験学習の準備など》
- ☐ **学習指導** 《正規の授業時間以外に行われる学習指導（補習指導・個別指導など）、質問への対応、宿題への対応など》
- ☐ **成績処理** 《成績処理にかかわる事務、採点、評価、提出物の確認、コメント記入、通知表記入、調査書作成、指導要録作成など》
- ☐ **生徒指導【集団】** 《正規の授業時間以外に行われる次のような指導：給食・栄養指導、清掃指導、登下校指導・安全指導、遊び指導（児童生徒とのふれ合いの時間）、健康・保健指導（健康診断、身体測定、けが・病気の対応を含む）、生活指導、全校集会、避難訓練など》
- ☐ **生徒指導【個別】** 《個別の面談、進路指導・相談、生活相談、健康相談、食物アレルギー対応、カウンセリング、課題を抱えた児童生徒への支援など》
- ☐ **児童会/生徒会指導** 《委員会活動の指導なども含む》
- ☐ **学校行事** 《修学旅行、遠足、運動会（体育祭）、文化祭、発表会、入学式・卒業式、始業式・終業式などの学校行事、学校行事の準備など》
- ☐ **部活動** 《部活動（小学校は金管バンド等の課外活動）の指導、対外試合引率など》
- ☐ **学校経営** 《校務分掌にかかわる業務、教職員・初任者・教育実習生などの指導・面談、安全点検・校内巡視、機器点検、校舎環境整理、日直業務など》
- ☐ **学年/学級経営** 《保健室・給食室経営を含む》
- ☐ **会議/打合せ（校内）** 《職員会議、学年会、教科会、成績会議、学校評議会などの校内の会議、児童生徒指導等に関する校内の個別の打合せ・情報交換など》
- ☐ **会議/打合せ（校外）** 《校外での会議・打合せ、出張を伴う会議など》
- ☐ **事務/報告書作成** 《国・教育委員会等からの調査・統計への回答、給食費や部活動費等の会計事務、資料・文書の作成など》
- ☐ **校務としての研修** 《初任者研修などの年次研修、指定研修など》
- ☐ **校内研修** 《校内研修、校内の勉強会・研究会、授業見学、学年研究会など》
- ☐ **保護者/PTA対応** 《保護者会、保護者との面談や電話連絡、保護者からの要望対応、家庭訪問、PTA関連活動など》
- ☐ **地域対応** 《自治会・地域住民への対応・会議、地域安全活動、地域行事への協力など》
- ☐ **行政/関係団体対応** 《教育委員会をはじめとする行政、保護者・地域住民以外の学校関係者、業者、校医の対応など》
- ☐ **業務改善が推進された校務はない**
- ☐ **（経験年数が少ないため）分からない**

21. 20 で選択した校務について、負担が軽減された要因を記述してください

例 授業準備（教材作成）は、ICT機器の導入によって、負担が軽減された。

22. 仮に今よりも業務時間が短縮され、時間が生み出された場合、どのように時間を使いたいですか。（複数回答可）

- ☐ 児童・生徒とかかわる時間を増やしたい
- ☐ 更なる授業準備や教材研究等に充てたい
- ☐ 職務としての研修（市教委主催、校内研修等）に充てたい
- ☐ 自己研鑽に充てたい
- ☐ 業務外のプライベートの時間を充実させたい

23. 業務改善の取組によって、児童生徒とかかわる時間が増えましたか。*

- ☐ とても増えた
- ☐ 少し増えた
- ☐ あまり増えなかった
- ☐ 増えなかった

24. 職場で業務について相談できる教職員はいますか。*

- ☐ いると思う
- ☐ いないと思う
- ☐ 分からない

25. 職場で教職員が協働し合う体制が整っていると感じますか。*

- ☐ とても整っていると感じる
- ☐ 少し整っていると感じる
- ☐ あまり整っていると感しない
- ☐ 全く整っていると感しない

26. 職場に自分の目標、ロールモデルとなる教職員はいますか。*

- ☐ いると思う
- ☐ いないと思う
- ☐ 分からない

27. 職場は風通しのよい職場であると感じますか。*

- ☐ そう感じる
- ☐ 少しそう感じる
- ☐ あまり感じない
- ☐ 感じない

28. 職場に悩みや本音を分かち合える教職員はいますか。*

- ☐ いると思う
- ☐ いないと思う
- ☐ 分からない

29. 学校業務改善の取組について、感じていることをお答えください。

Q 打刻システム

*

- ☐ 勤務時間をとても意識する
- ☐ 勤務時間を少し意識する
- ☐ 勤務時間をあまり意識しない
- ☐ 勤務時間を全く意識しない

30. 学校業務改善の取組について、感じていることをお答えください。

Q 学校閉庁日（令和6年5月1日・8月13日～16日、19日・11月14日・12月27日）

*

- ☐ 負担軽減にとてつなっている
- ☐ 負担軽減に少しつなっている
- ☐ 負担軽減にあまりつなっていない
- ☐ 負担軽減に全くつなっていない

31. 学校業務改善の取組について、感じていることをお答えください。

Q 学校における電話対応を勤務時間内とする取組 *

- ☐ 負担軽減にとてつなっている
- ☐ 負担軽減に少しつなっている
- ☐ 負担軽減にあまりつなっていない
- ☐ 負担軽減に全くつなっていない

32. 学校業務改善の取組について、感じていることをお答えください。

Q 給食費の公会計化 *

- ☐ 負担軽減にとてつなっている
- ☐ 負担軽減に少しつなっている
- ☐ 負担軽減にあまりつなっていない
- ☐ 負担軽減に全くつなっていない

33. 学校業務改善の取組について、感じていることをお答えください。

Q 長期休業中における在宅勤務（テレワーク） *

- ☐ 負担軽減にとてつながる
- ☐ 負担軽減に少しつながる
- ☐ 負担軽減にあまりつながらない
- ☐ 負担軽減に全くつなっていない

34. 学校業務改善の取組について、感じていることをお答えください。

Q オンライン会議（zoom、Teams等）を利用した研修会、会議及び打合せ *

- ☐ 負担軽減にとてもつながっている
- ☐ 負担軽減に少しつながっている
- ☐ 負担軽減にあまりつながっていない
- ☐ 負担軽減に全くつながっていない

35. 教職員用コンピュータの活用による校内業務改善について、感じていることをお答えください。

Q 文書や教材等をデータで共有することによる、校務や教材作成にかかる時間の短縮について *

- ☐ 時間短縮につながっている
- ☐ 時間短縮に少しつながっている
- ☐ 時間短縮にあまりつながっていない
- ☐ 時間短縮につながっていない

36. 教職員用コンピュータの活用による校内業務改善について、感じていることをお答えください。

Q 文書や教材等をデータで共有することによる、校務や教材作成にかかる作業負担の軽減について *

- ☐ 負担軽減にとてもつながっている
- ☐ 負担軽減に少しつながっている
- ☐ 負担軽減にあまりつながっていない
- ☐ 負担軽減につながっていない

37. 教職員用コンピュータの活用による校内業務改善について、感じていることをお答えください。

Q 生成AIを校務や教材作成等に使用していますか *

- ☐ はい
- ☐ いいえ

38. 教職員用コンピュータの活用による校内業務改善について、感じていることをお答えください。

Q 37. の質問で「はい」と回答した人のみお答えください。生成AIをどのような業務に活用していますか。（複数回答可）

- ☐ 報告書やあいさつ文、外部向けお知らせ文書等のたたき台
- ☐ 学習指導案作成のたたき台
- ☐ テスト問題や教材作成のたたき台
- ☐ 生成AIを模擬授業の相手とした授業準備
- ☐ 授業における教材としての活用（生成AIの性質や限界等を児童生徒に気付かせる）
- ☐ 児童生徒が作文等を推敲する際のたたき台

39. 教職員用コンピュータの活用による校内業務改善について、感じていることをお答えください。

Q 37. の質問で「はい」と回答した人のみお答えください。生成AIの活用により、校務や教材作成にかかる作業負担の軽減につながっていますか。

- ☐ 負担軽減につながっている
- ☐ 負担軽減に少しつながっている
- ☐ 負担軽減にあまりつながっていない
- ☐ 負担軽減につながっていない

40. 教職員用コンピュータの活用による校内業務改善について、感じていることをお答えください。

Q 37. の質問で「いいえ」と回答した人のみお答えください。生成AIを業務に活用していない理由を選択してください。（複数回答可）

- ☐ 性能が優れていると思わない
- ☐ 業務効率化やアイデアの創出などの効果があると思わない
- ☐ 使用方法が分からない
- ☐ 効果的な活用方法が分からない
- ☐ 著作権侵害や情報漏洩等のトラブルが心配である

41. 学校業務改善の取組について、感じていることをお答えください。

Q 勤務校の学校業務改善の取組 *

- ☐ 負担軽減にとってもつながっている
- ☐ 負担軽減に少しつながっている
- ☐ 負担軽減にあまりつながっていない
- ☐ 負担軽減に全くつながっていない

42. 学校業務改善の取組について、感じていることをお答えください。

Q あなた自身の学校業務改善の取組 *

- ☐ 負担軽減にとってもつながっている
- ☐ 負担軽減に少しつながっている
- ☐ 負担軽減にあまりつながっていない
- ☐ 負担軽減に全くつながっていない

43. 本市の働き方改革について感じていること、ご意見があればご入力ください

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。

 Microsoft Forms